

葉山町町議会 議長 伊東圭介 様

陳情書

陳情：

選挙のルールは存在しているが大きな違反以外は罰則を適用することが難しい。
選挙管理委員会は候補者に法律だけでなく倫理的な含め住民の代表としてふさわ
しい選挙活動の指導をお願いしたい 〆

目的：

葉山を良くしたい。そのためには外見的だけでなく町長、町議の人間性が必要

理由：住民の代表である町議は子供たちのお手本でもある。昨年4月の町議選。12月の町長選では住民から指摘されていた点がある。

例えば町議が町長選挙のポスターの制作などの仕事を請け負う。以前から住民からお願いされていたことは先延ばしをしているのに選挙1ヶ月前になると公務と称し実際の選挙期間以前でも選挙活動も兼ねていると思えるような住民の集会等に出てくる。SNSに実際とは異なる内容を記載している。などうっかり間違えたとは思えないようなことが多くあります。公用車を使って葉山公園に行き海をバックに写真を撮っているなどポスター写真を撮っているのではないか？選挙準備に間違えられるようなことは極力避けてほしいです。

住民ももっと実態を知るべきではありますがなかなか町議などと触れ合う機会は少ないのでどうしても一般公表されている媒体に頼らざるを得ません。町長は住民から相談されたことに対して先延ばししている案件も多いが選挙となると精力的です。

選挙管理委員会は住民の代表を選ぶ大切な選挙をもっと厳格に行ってほしいです。そして小さな違反であっても違反に対して厳しい目を向ける必要があると思います。議員は違反と疑われたりおかしいと思われた場合ははっきり説明をし透明性を高めてほしいと思います。

2024年 2月6日

